

# 平成31年度 特別養護老人ホーム事業計画

## I 事業内容

### 第1項 対象施設及び実施事業

- (1) 特別養護老人ホーム高風園（以下、「高風園」）  
特別養護老人ホーム事業、短期入所生活介護事業、地域密着型通所介護事業、居宅介護支援事業、地域包括支援事業の5事業
- (2) 特別養護老人ホーム高風園「そめやの里」（以下、「そめやの里」）  
特別養護老人ホーム事業、地域密着型ユニット型特別養護老人ホーム事業、短期入所生活介護事業、地域密着型通所介護事業、居宅介護支援事業の5事業
- (3) 特別養護老人ホーム明風園（以下、「明風園」）  
特別養護老人ホーム事業、短期入所生活介護事業、通所介護事業、居宅介護支援事業の4事業
- (4) 特別養護老人ホーム菱風園（以下、「菱風園」）  
特別養護老人ホーム事業、短期入所生活介護事業、地域密着型通所介護事業、訪問介護事業、居宅介護支援事業、相談支援事業（障害者福祉サービス）、地域包括支援センター事業の7事業

### 第2項 実施事業の取組

#### (1) 基本的な取り組み姿勢

介護保険関係法令の趣旨に従い、各種事業間の連携を密にすることで、個人の尊厳と自立を継続的に支援していく。また、地域包括ケアシステム構築に向けた在宅関係サービスの柔軟な対応と、終の棲家と言われてきた特別養護老人ホーム事業の更なるサービス向上を図ることで、住み慣れた地域で暮らし続けるための支援体制の構築を目指しサービスの質の向上および地域福祉を推進する。

また、本年度は基本姿勢として、施設運営・施設経営の両側面の視点で業務に臨み、福祉人材の定着と活躍に繋げる。とりわけ、医療保険との棲み分けが進む看取り介護等、施設に求められる専門性の向上に取り組み、介護保険法の趣旨を全うすることに主眼を置く。

さらに、国際貢献の新たな取り組みとして、外国人技能実習制度の運用を開始する。具体的には本年度内に2施設で計4名の採用を予定している。人材育成を通じて社会に貢献するだけでなく、とりわけ介護職員の伝達力・指導力の向上を目指す。

なお、施設建物の長寿命化については、昨年度の劣化調査結果に基づき各園がそれぞれ整備計画を検討の上実施する。

#### (2) 介護予防通所（および訪問）介護相当サービスに関する取組

県内で地域ごとに段階的に導入された本事業については、県内全域で本各的に施行されたため、地域包括ケアシステムを視野に取り組みを推進していく。

- ①利用者が住み慣れた地域で、可能な限り自立した日常生活を営むことが出来る様、必要な日常生活上の支援及び機能訓練等を行う事により、生活機能の維持向上を目指す。
- ②利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立ったサービス提供に努める。
- ③地域住民による自発的な活動によるサービスを含めた地域における様々な取り組みを行う者等と連携を図り、総合的なサービスの提供に努める。

## II 各施設における重点的な取組

各拠点区分の現状に照らし合わせ、本年度の課題および成果指標は以下のとおりとする。

### ○高風園

#### 1. 重点的取組

	重点課題	取組方針	成果指標
サービスの質	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症ケアの充実</li> <li>・個別ケアの充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門資格の取得を促進</li> <li>・接遇の向上を図る</li> <li>・個別ニーズと向き合う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症介護実践リーダー研修に1名、認知症介護実践者研修に職員3名をそれぞれ受講させる。</li> <li>・マナーアップ研修を1回実施する。</li> <li>・看取りケアを推進するため、施設内での看取ケア率50%を目指す。</li> </ul>
地域福祉の増進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民との交流を密にし、開かれた施設を目指す。</li> <li>・地域づくりへの支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア、実習生を積極的に受け入れる。</li> <li>・災害時等の地域との連携強化</li> <li>・地域に赴き、介護の専門性を還元する。</li> <li>・地域の相談拠点として、地域の支え合い活動や、多職種協働による支援を推進する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間12回以上のボランティアの受け入れを目指す。</li> <li>・年1回以上、地域住民参加型の防災訓練と、簡単な介護体験講座を行う。</li> <li>・デイサービスセンターにおいては、定期的に交流会を開催する。</li> <li>・あんしんセンターと協働して地域に介護力を還元する。</li> <li>・地域の居場所づくりやボランティアの養成を行う。</li> <li>・地域ケア会議を積極的に開催する。</li> </ul>
人材確保と育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員採用に向けた採用・広報活動の強化</li> <li>・仕事に対する勤労意欲の向上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就職説明会や専門学校等での採用活動の場を増やす。</li> <li>・階層別研修への参加促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・改修したホームページを活用し、地域における高齢者福祉の拠点としての役割を示し、人材の確保につなげていく。</li> <li>・全職員が年間最低1回の研修受講を目指す。</li> </ul>
施設経営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適正な収益確保と財政基盤の安定</li> <li>・施設の長寿命化を目指す中で計画的な施設整備計画を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・営業・宣伝活動の充実を図る。</li> <li>・施設の劣化調査結果に基づく計画的な施設整備計画を基本とする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当園の専門的なケアを周知するため、管内の関連施設を広く回るとともに、高崎市以外の地域での広報活動にも挑戦していく。</li> <li>・退去後5日迄の入所を目指す。</li> <li>・施設の劣化調査結果に基づき、優先順位をつけながら、計画的な施設整備を推進していく。</li> </ul>

#### 2. 数値目標

実施事業	定員	目標値	備考
特養事業（従来）	80床	97.0%	年間平均稼働率
短期入所	8床	75.0%	〃
地域密着型通所介護	18人	14人	1日平均利用者数（※注1）
居宅介護	72件	68件	月平均（※注2）
地域包括支援	—	360件	実態把握のための訪問件数

## ○そめやの里

### 1. 重点的取組

	重点課題	取組方針	成果指標
サービスの質	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者個別ケアの推進</li> <li>質の高いサービスの提供</li> <li>在宅生活維持</li> <li>リスクマネジメント</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アセスメント重視のサービス提供</li> <li>情報の共有</li> <li>個別機能訓練の実施</li> <li>認知症専門ケアの実施</li> <li>個別を重視したケアを実施する。</li> <li>苦情防止力を向上する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ケア会議(月1回)における個別ケア重点検討。</li> <li>24時間シートの検討と変更。</li> <li>ケア記録の充実。</li> <li>個別機能訓練による重度化防止。</li> <li>地域密着型:認知症専門ケア加算Ⅰ算定。認知症介護研修受講。(実践者2名 実践リーダー1名)</li> <li>ご利用者ご家族、ケアマネと情報共有等連携強化。情報共有報告書等活用。</li> <li>苦情関係研修の実施。(年1回)</li> </ul>
地域福祉の増進	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域住民との交流促進及び貢献</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域行事への参加と地域への貢献</li> <li>在宅介護への寄与</li> <li>施設の防災時協力</li> <li>伝統芸能維持への寄与</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の防災訓練と環境活動へ参加。(地域日程)</li> <li>いきいきサロンへの協力。(月1回)</li> <li>家庭介護研修会の開催。(年1回)</li> <li>福祉なんでも相談窓口の開設。(月～金) (なんでも福祉相談員・管理栄養士・介護福祉士)</li> <li>運営推進会議での情報交換及び検討。 (2ヵ月毎及び適宜)</li> <li>地域伝統芸能維持への協力。(適宜)</li> </ul>
人材確保と育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員採用に向けた広報活動の強化</li> <li>職員の資格取得及び勤労意欲を支える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人材育成宣言</li> <li>群馬県いきいきGカンパニー宣言(認証)</li> <li>就職説明会や専門学校等への求人活動を行う。</li> <li>資質向上のため研修及び資格取得を促進</li> <li>労働負荷の軽減</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>組織活性・コミュニケーションの向上。</li> <li>女性の活躍推進。</li> <li>ホームページ、パンフレット更新。(適時)</li> <li>養成校訪問及び情報交換。(適宜)</li> <li>養成校就職説明会への参加。</li> <li>養成校介護実践コース生の受け入れ。</li> <li>職員のキャリア・ニーズに対応した研修受講と資格取得促進。</li> <li>年次有給休暇取得促進。(働き方改革)</li> <li>ノー残業ダイの設定。 (日勤は木曜日/シフト制は所属設定)</li> </ul>
施設経営	<ul style="list-style-type: none"> <li>適正な収益確保と財政基盤の安定</li> <li>中期施設整備計画</li> <li>将来構想</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設経営に係る営業・PR活動</li> <li>利用者の実態及び介護効率等勘案した施設整備</li> <li>経営基盤再構築</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>入所待機者の状況把握。(3ヶ月毎)</li> <li>退所後5日以内の入所。</li> <li>新規利用者の開拓。 (居宅・包括・医療連携室等への営業PR)</li> <li>運営状況の把握と対策。 (月1回施設経営会議:資金収支予算書等)</li> <li>機械入浴設備更新、快適な入浴を提供。</li> <li>設備の計画的維持管理、更新。(具体的計画・予算)</li> <li>定員と人員及びハードの在り方。</li> </ul>

### 2. 数値目標

実施事業	定員	目標値	備考
特養事業(従来)	30床	98.5%	年間平均稼働率
特養事業(ユニット)	20床	98.5%	〃

短期入所	10床	80.0%	〃
通所介護	10人	9人	1日平均利用者数(※注1)
居宅介護	117件	105件	月平均(※注2)

## ○明風園

### 1. 重点的取組

	重点課題	取組方針	成果指標
サービスの質	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症ケアの充実</li> <li>・介護への先進的な取組み</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の専門研修への積極的な参加を通じて、高い専門的な知識を習得する。</li> <li>・接遇や苦情対応力の向上を図る。</li> <li>・介護ロボットの試行や実践を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症介護実践者研修を3名が受講する。</li> <li>・認知症介護実践リーダー研修1名が受講する。</li> <li>・接遇研修を実施する。(年1回)</li> <li>・現場での検証を通じて実用化を目指す。</li> </ul>
地域福祉の増進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域貢献推進ビジョンの実行</li> <li>・地域住民との交流や連携の促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明風園サロンぽるかをはじめ地域貢献推進ビジョンに掲げる各種の取組を実施する。</li> <li>・地域行事へ積極的に参加する。</li> <li>・災害時等における地域との連携強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明風園サロンぽるかの実施。(11回/年)</li> <li>・地域が主催する各種行事に積極的に参加する(地域日程)</li> <li>・地域住民が参加した防災訓練を行う。(年1回以上)</li> </ul>
人材確保と育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員採用に向けた採用活動・広報の強化</li> <li>・職員の勤労意欲と介護技術の向上</li> <li>・外国人技能実習生の受入準備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就職説明会や専門学校等での採用活動を実施する。</li> <li>・各種の研修への参加促進</li> <li>・外国人技能実習生受入れに向けた環境整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハートフルフェアや専門学校等へ出向き積極的な求人活動を行う。</li> <li>・全職員が年間最低1回以上の研修受講を目指す。</li> <li>・外国人介護人材の受入れに向けた検討を行い、セミナー等を受講するなどの環境整備を行う。</li> </ul>
施設経営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適正な収益確保と財政基盤の安定</li> <li>・中長期の施設整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係機関へ空床状況を周知するとともに、営業・宣伝活動を行う。</li> <li>・長期保全計画に基づく計画的な施設整備を実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・退所から入所手続きに至る期間として5日間を目指す。</li> <li>・施設劣化調査の結果を受けて、緊急性の高い設備から更新や修繕を実施する。</li> <li>・利用者の快適な生活環境を確保するため、空調設備の更新を優先的に行う。</li> </ul>

### 2. 数値目標

実施事業	定員	目標値	備考
特養事業(従来)	80床	96.0%	年間平均稼働率
短期入所	10床	70.0%	〃
通所介護	30人	21.0人	1日平均利用者数(※注1)
居宅介護	117件	105件	月平均(※注2)

○菱風園

1. 重点的取組

	重点課題	取組方針	成果指標
サービスの質	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症ケアの充実</li> <li>・おもてなしの実践</li> <li>・介護への先進的な取組</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修の積極的な参加</li> <li>・接遇能力の向上</li> <li>・より良い食事の提供</li> <li>・個別ケアの推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症介護実践リーダー研修に1名、認知症介護実践者研修に職員2名が受講する</li> <li>・接遇研修を実施する。また、外部の同様の研修に参加する</li> <li>・研修で学んだ知識を、行事食等で実践する</li> <li>・真空調理法・凍結含浸食を継続する</li> <li>・小単位でのケアを発展させるためにサロン（共同生活スペース）を拡充する</li> </ul>
地域福祉の増進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域のニーズに合わせたサービス展開</li> <li>・地域の福祉人材の開拓と育成</li> <li>・地域との連携の強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域貢献事業の計画と実施</li> <li>・地域包括ケアセンターとの協働</li> <li>・介護食の提供</li> <li>・ボランティア、実習生を積極的な受け入れと広報強化</li> <li>・災害時等地域との連携強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・料理教室を行う</li> <li>・地元中学校で「知ってもらおう介護の仕事」の授業を実施する</li> <li>・困難事例の積極的な受入れる</li> <li>・地域住民向けの福祉研修会を開催する</li> <li>・利用者のご家族へ食事（昼食）の提供を継続する</li> <li>・ボランティアを対象に食事試食会を実施する</li> <li>・認知証サポーター養成講座を実施する</li> <li>・地域住民参加型の研修会を開催する</li> <li>・年1回は住民が参加した避難訓練を実施する</li> <li>・災害時に地域住民を受入れる</li> </ul>
人材確保と育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・働きやすい職場環境づくり</li> <li>・中長期的な職員採用・育成計画</li> <li>・キャリアパスの明確化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長時間労働を是正する。</li> <li>・資格取得に係る支援を行う</li> <li>・制度の理解等多角的な視点を持った職員育成</li> <li>・外国人技能実習生受け入れ</li> <li>・県の人材育成宣言の活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎週水曜日はノー残業ディとする</li> <li>・研修の参加及び講師依頼を受入れる</li> <li>・SL・主任・班長への研修を実施する</li> <li>・実習生2名を受け入れ、先進的な介護技術移転と職員の伝達能力の向上を図る</li> <li>・取り組みを継続し、施設の魅力をアピールする</li> </ul>
経営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適正な収益確保と財政基盤の安定化</li> <li>・安定的な待機者の確保</li> <li>・適正人員の配置</li> <li>・中長期の整備計画</li> <li>・施設のPR</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・退去後5日迄の入所を目指す</li> <li>・稼働状況の確認及び共有と迅速対応</li> <li>・人材の定着と業務の効率性の向上を図る</li> <li>・躯体の長寿命化に取り組む</li> <li>・大規模修繕など補助金の申請</li> <li>・施設の情報を的確に広報する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4半期に1度、仮決算を作成・共有し経営状況を振り返る</li> <li>・関係機関への営業と宣伝活動を実施する</li> <li>・少数の職員でケアしやすい設えを園内改修で具現化する</li> <li>・施設の劣化調査結果に基づき2か年計画で修繕する</li> <li>・ホームページを有効活用する</li> </ul>

## 2. 数値目標

実施事業	定員	目標値	備考
特養事業（従来）	120 床	98.0%	年間平均稼働率
短期入所	8 床	80%	〃
通所介護	15 人	11.3 人	1 日平均利用者数（※注 1）
訪問介護	—	430 回	月平均利用回数（※注 1）
居宅介護	186 件	150 件	月平均（※注 2）
相談支援（障害福祉）	—	62 件	契約件数
地域包括支援	—	200 件	月平均相談件数

※注 1：「数値目標」における通所介護ならびに訪問介護の定員・目標値は、介護予防相当サービスの利用者を含む。  
また「そめやの里」は基準該当障害福祉サービスも含む。

※注 2：「数値目標」における居宅介護の定員・目標値は、ケアマネ 1 名が月 39 件（介護 1 件に対し予防は 0.5 件でカウント）を基本とした数値。